

中野神明小学校・新山小学校統合委員会 要 点 記 録

第 3 回

開 催 日 時	平成27年3月12日(木)午後6時30分～7時28分	
開 催 場 所	新山小学校 図書館	
出席者	委 員	河原井守、渡部金雄、大川輝男、山本隆良、小川恵子、 大山理奈、大川奈々、大矢進一、裊地加代子、永見俊光、 赤津知子、三小田真乃美、三村早苗、植村洋司、廣瀬淑識、 吉羽茂、小菅和子、石濱良行、伊藤正秀 (敬称略、順不同)
	事務局	学校再編担当
会 議 次 第	【議事】 1 新山小学校（統合新校仮校舎）の施設改修について 2 中野神明小学校校舎等の大規模改修について 3 その他	

第3回 中野神明小学校・新山小学校統合委員会 会 議 要 旨

開 会

委員長

定刻となったため、これより第3回の統合委員会を開会する。
議事に入る前に、事務局から報告事項がある。

事務局

先日、実施した板橋区立志村坂下小学校の視察に、当統合委員会から5名参加した。視察について資料を作成したのでそれをもとに報告する。

■板橋区立志村坂下小学校の視察について、事務局から報告 (概要)

平成22、23年度に大規模改修工事を実施した板橋区立志村坂下小学校を平成27年2月9日に視察した。この学校は、校庭に仮設校舎を設置し、校舎の躯体を残して内外装、設備を全面的に改修している。

当日は、当該校の校長、副校長、板橋区教育委員会事務局職員から、大規模改修工事の内容やメリットについて説明を受け、学校内を見学した。また、質疑応答では、参加した委員から多くの質問があった。

○板橋区立志村坂下小学校大規模改修工事のメリット

- (1) 学校が明るくなった ～ 白を基調とした色合い
- (2) 省エネルギー ～ 電灯の自動消灯、部分的LED使用、屋上にソーラーシステム（電灯程度は賄えるとのこと）
- (3) 耐震補強 ～ エックス型は多目的室のみ。他は、壁式（壁の中）
- (4) バリアフリー ～ 車椅子対応スロープ、人が乗れるエレベーター、各階に「誰でもトイレ」
- (5) 水はけのよい校庭 ～ 大雨が降っても、数時間後には水が引く
- (6) 足が熱くならないプール
- (7) 防音完璧な音楽室

○主な質疑応答

- ・大規模改修を検討するにあたって、PTAや保護者、子どもの意見を取り入れたのか。
⇒ 改築の場合は意見を取り入れることも可能だが、大規模改修は躯体を生かして改修するため、意見を取り入れることはしていない。校舎の色などについても設計事務所と相談しながら区で決めている。
- ・大規模改修によって新たに防災設備は整備したのか。
⇒ 新たに整備したものはないが、備蓄倉庫をリニューアルし、校舎の内外から取り出せるようにした。
- ・工事する際は、近隣住民への説明会を行っているのか。また、その時にどのような要望が出たのか。
⇒ 近隣住民に工事概要を配り個別に説明した。その時に、騒音に注意して欲しいとの要望が出た。
- ・北校舎改修後に西校舎を改修したとのことだが、仮設校舎には全ての児童ではなく一部の児童が入ったのか。
⇒ 一部の児童が入った。
- ・仮設校舎を設置している期間、運動会はどのように実施したのか。
⇒ 運動会は、近くの志村第六小学校を借用して実施した。
- ・給食室を改修している期間、給食はどのように対応したのか。
⇒ 改修期間中の半年間は、弁当対応となった。学校で弁当の注文をできるようにした。
- ・大規模改修の工事費はいくらか。
⇒ 総工費は、耐震補強と大規模改修をあわせて約15億円である。そのうち仮設校舎は、リース料で約1億2千万円である。
- ・工期はどれくらいか。
⇒ 耐震補強工事も含めて、約1年半の工期であった。

委員長

事務局から報告があったが、質問やその他意見があればお願いしたい。

委員

視察をした感想だが、大規模改修なので校内を大きく変えたわけではないため、まったく新しい学校になったという感じではなかったが、使い勝手は良くなっていたし、外壁も含め白くきれいな校舎だった。白と木目を基調にしていたが、学校からは少し白過ぎたとの感想もあった。

志村坂下小学校の今の児童数が480人くらいで、中野神明小学校より少し多いくらいだが、改修工事の一時期、児童数が減ったそうだ。中野区の場合は、新山小学校は一部プレハブを利用しなければならいけれども、校舎にしながらの大規模改修ではないので、子どもたちに負担の無いように新しい学校ができるといいと思う。

体育館の下駄箱や図工室の机など備品が古いものだったり、校舎の1階のある新山小学校と同じような学童クラブとキッズ・プラザの入った「あいキッズ」の内部が改修されていなかったりしていたので、新しい学校に期待してくる方も多いと思うので、そういったことも統合委員会で

要望を出して、いい学校が出来たらいいと思う。

また、トイレについてだが、中野神明小学校も大規模改修で洋式にしてもらいたい。

委員長

他に意見はないか。特にないようであれば、議事に進める。

1 議 事

議事(1) 新山小学校(統合新校仮校舎)の施設改修について

委員長

それでは、議事(1)「新山小学校(統合新校仮校舎)の施設改修について」子ども教育施設担当の説明を求める。

子ども教育施設担当

最初に、仮校舎改修及び大規模改修実施までのスケジュールを説明し、続いて新山小学校の改修工事について説明する。

■「仮校舎改修及び大規模改修実施までのスケジュール」について、子ども教育施設担当から説明

1 仮校舎改修(新山小学校)

新山小学校の校舎改修については、平成27年度に実施設計を行い、平成28年度に改修工事を行う。統合委員会では、第4回、第5回に改修工事に関して意見を取りまとめ、教育委員会に報告する。その後は、設計の進捗状況にあわせて統合委員会に情報提供していく。なお、平成27年度には老朽化対応の工事を予定しており、平成27、28年度とも基本的には夏休み期間の工事になる。

2 大規模改修(中野神明小学校)

中野神明小学校の大規模改修については、平成27年度に基本設計、平成28年度に実施設計を行い、平成29、30年度に工事を行う。統合委員会では、第4回、第5回に大規模改修工事に関して意見を取りまとめ、教育委員会に報告する。その後は、設計の進捗状況にあわせて統合委員会に情報提供していく。

■「新山小学校(統合新校仮校舎)の施設改修について」子ども教育施設担当から説明(概要)

学校再編に伴う仮校舎改修及び大規模改修の基本的な考え方にに基づき、新山小学校の仮校舎改修を行う。

<新山小学校の仮校舎改修>

1 児童・学級数増等への対応

(1) 統合新校の学級数を19学級と想定し、普通教室を学習室、多目的室など他の目的に転用している教室を統合により不足する普通教室等として整備する。

【改修予定の教室等】ランチルーム、算数学習室、学習室、会議室、PTA室、ミーティングルーム、教材室、プレイルーム、キッズ・プラザ3教室、備蓄倉庫

(2) 普通教室を確保するため転用する少人数指導教室、多目的室、PTA室、キッズ・プラザ、備蓄倉庫と中野神明小学校に設置されている特別支援学級の移転場所を確保するため、校庭にプレハブを設置する。

【プレハブ対応教室等】少人数指導教室

多目的室

特別支援学級(特別支援職員室含む)

PTA 室
キッズ・プラザ（学童クラブ含む）
備蓄倉庫

(3) 給食数の増に対応するため、給食室を改修する。

【改修予定等】給食室；給食室の作業スペースを拡張
教育相談室；給食業務員休憩室+給食用ワゴン収納庫に改修
教育相談室；キッズ・プラザを改修

2 共用部分等の改修

(1) 屋上防水

経年劣化している屋上防水とあわせ、児童が使用できるよう屋上改修を行う。

(2) 壁面防水

経年劣化している壁面防水を行う。

(3) トイレ改修

トイレを改修し、洋式化を図る。

(4) 廊下床等改修

劣化や滑りやすい素材の床・階段を改修し、安全性を図る。

3 改修時期

(1) 屋上防水・改修（27年度）

(2) 壁面防水（27年度）

(3) 廊下床等改修（27・28年度）

(4) トイレ改修（27・28年度）

(5) 普通教室改修（28年度）

(6) 給食室改修（27年度・28年度）

(7) 少人数指導教室、特別支援学級、キッズ・プラザ整備等
（27年度契約、28年度プレハブ使用）

委員長

それでは「仮校舎改修及び大規模改修実施までのスケジュール」及び「新山小学校（統合新校舎）の施設改修について」の説明内容に意見や質問があればお願いしたい。

委員

プレハブ対応教室に少人数指導教室があるが、冷暖房は完備されるのか。自分が小学生の時に経験したプレハブ対応教室というのは、夏は暑く冬は寒かったので、子どもたちの環境についてお聞きしたい。

子ども教育施設担当

プレハブの校舎だが、基本的に冷暖房を設置する。ただし、備蓄倉庫については、付くかどうかは言い切れない。

委員

プレハブの校舎というものが、どのようなものか解らないので、過去に建てた写真等があったら見せてもらえないだろうか。

子ども教育施設担当

最近であれば、谷戸小学校の東校舎を改築したときに校庭にプレハブを建てたので、その時の写真があれば見せられると思う。

委員

平成28年度の4月から7月くらいにプレハブを建てるということだが、キッズ・プラザとか順次移っていくのか。

子ども教育施設担当

平成28年7月に完成するので、夏休みの期間に移ることになる。

委員長

次回の統合委員会でも引き続き、新山小学校の施設改修について協議していくので、他に意見がなければ、次の議事に進める。

—異議なし—

議事(2) 中野神明小学校校舎等の大規模改修について

委員長

議事(2)「中野神明小学校校舎等の大規模改修について」子ども教育施設担当の説明を求める。

■「中野神明小学校校舎等の大規模改修について」子ども教育施設担当から説明 (概要)

学校再編に伴う仮校舎改修及び大規模改修の基本的な考え方に基づき、中野神明小学校の大規模改修を行う。

<中野神明小学校の大規模改修>

1 児童・学級数増等への対応

(1) 統合新校の学級数を19学級と想定し、普通教室を学習室、多目的室など他の目的に転用している教室を統合により不足する普通教室等として整備する。

【改修予定の教室等】児童会室、かがやき1・2、学習室、生活科室、資料展示室

(2) 給食数の増に対応するため、給食室を改修する。

2 共用部分等の改修

(1) 経年劣化の回復

壁面改修、屋上防水、窓サッシ改修

(2) 設備等の更新

給排水管や既存空調などの更新等

(3) トイレ改修

トイレ便器の全洋式化

誰でもトイレの設置

(4) 廊下床等改修

(5) 教育環境の質的向上

特別教室の冷房化

体育館の空調設備整備

無線 LAN の整備

(6) 地域コミュニティの核としての役割への対応

エレベーターの設置

バリアフリー化

(7) キッズ・プラザの整備

3 改修時期

平成 29 年 7 月～平成 31 年 3 月

委員長

それでは「中野神明小学校校舎等の大規模改修について」の説明内容について意見や質問があればお願いしたい。

委員

質問だが、「誰でもトイレ」とはどういうものか。

子ども教育施設担当

多目的トイレのことで、車椅子の方が使用できるようなトイレである。

委員

それは、今ある児童用トイレとは別に作ることなのか。

子ども教育施設担当

スペースの検討が必要にはなるが、通常だと今のトイレの一部を改修して設置することになる。他の学校でもトイレ改修をしているが、同時に「誰でもトイレ」を設置して、車椅子で使用出来るようにしている。

委員

トイレの個数とかスペースが増えるのではないのか。

子ども教育施設担当

増えるということではない。また、改修によりトイレを洋式化すると、和式よりスペースを取られるので、逆に少し減るということになる。

委員

視察した板橋区立志村坂下小学校の体育館にトイレがあり、地域利用や避難所利用などのときに良いと話題になった。中野神明小学校の体育館にもトイレを設置することを検討してもらいたい。

子ども教育施設担当

今後の避難所のあり方を考えると、トイレがあったほうが良いが、それについては、検討させてもらいたい。

委員

改修工事というと、全部作り直すのか。

子ども教育施設担当

壁や天井の梁、柱とかの躯体を残しての改修工事なので、規模や面積自体が変わらないため教室の大きさはそのままだが、それ以外の部分を出来るだけ変えていこうと考えている。

委員

特別教室の冷房化と体育館の空調設備の整備とあるが、特別教室は空調ではなく冷房だけなのか。

子ども教育施設担当

特別教室も冷暖房になる。体育館の方はダクトをつけるような大規模の空調になるので、特別教室に比べれば、建物附属設備みたいな感じになる。

委員長

体育館の建替えは考えていないのか。災害時の避難場所としても使用することだし、今の古い体育館のままではどうしたものかと思う。改修だけでなく、出来るものについては建替えも可能であれば考えてもらいたい。

委員

地域のコミュニティということだと、体育館の使い勝手もだいぶ変わってくる。

委員

体育館の場所を変えることはできないのか。芝生の運動場の位置に建てるのが可能であるのなら、校庭も体育館も広くなるので検討して欲しい。

子ども教育施設担当

今は大規模改修を前提に考えているが、意見について検討したうえで次回に示したいと思う。

委員長

次回の統合委員会でも引き続き、中野神明小学校校舎等の大規模改修について協議していくので、他に意見がなければ、次の議事に進める。

—異議なし—

議事(3)その他

委員長

それでは、議事（3）「その他について」、前回協議した統合新校のあり方について資料があるので、事務局の説明を求める。

■「統合新校のあり方について」事務局から説明

（概要）

第2回の協議で出された主な意見と今後の進め方について資料にまとめた。今後も校名など、所掌事項についての協議を進めていく中で、統合新校のあり方については、適宜、協議していく。また、統合新校の教育目標等は、両校で検討していくこととなるが、検討の進捗状況に応じて統合委員会に情報提供してもらおう。

委員長

今の説明について、何か意見があればお願いしたい。

委員

来年度に年3回、中野神明小学校と多田小学校と新山小学校の児童と一緒に、活動を通じ顔や出来れば名前も覚えられるような子ども同士の交流を考えている。本来なら統合する2校で行えばいいのだが、新山小学校の負担を考えてこのようにした。対象の児童は、統合する年度の6年生にあたる平成27年度の新4年生とした。交流の内容は、各校を会場にして縄跳びや和太鼓、体づくり教室を考えている。

委員

学校同士の話し合いも平成27年度から始めていく。6月ごろに3校の全教員で話し合いの場を持ち、その他、中野神明小学校と新山小学校、多田小学校と新山小学校と個別に話し合う場を設けていく予定である。学校や組織のあり方、教育目標、子ども達のこととかの他に、各学校が所有している物についての整理も必要である。今後の3校の話し合いの中で計画的に進めていきたい。

委員長

統合新校のあり方については、今後の校名や校歌などの協議の中で、適宜、協議していくこととしたいがよろしいか。

—異議なし—

委員長

以上で本日予定していた議事は全て終了とするが、何か意見はあるか。

無ければ次回の開催について日程調整を行う。

事務局

中野神明小学校の大規模改修と、新山小学校の仮校舎改修についての意見を反映させるためには5月下旬頃までに意見を取りまとめる必要があるため、第4回と第5回の開催時期を早め、第4回については4月、第5回については5月に開催したい。よって本日は、第4回と第5回の統合委員会の日程調整についてお願いしたい。会場については南中野区民活動センターを予定している。

—日程調整—

委員長

日程調整の結果、第4回は4月28日火曜日に、第5回は6月2日火曜日に、両日とも場所は南中野区民活動センター、時間は午後6時30分から開催する。時期が近くなったら開催通知を送付する。

それでは、本日の統合委員会はこれをもって終了する。